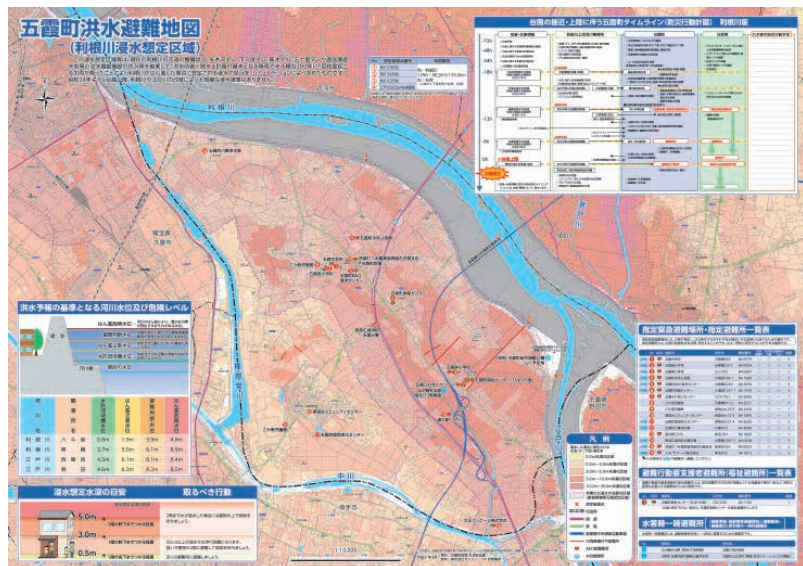


水害に備えよう！ いざという時に迷わないために

近年、台風などによる記録的な大雨が全国各地で相次ぎ、大規模な水害や土砂災害が発生しています。台風や大雨は地震と違い、天気予報などの情報からある程度予測がつけます。これからの季節に備えて、大雨に慌てないために家族で水害対策について相談し、事前の準備をしましょう。



【五霞町洪水ハザードマップ】



【町公式ホームページ】
五霞町洪水ハザードマップ

ハザードマップとは、浸水や土砂災害の危険がある地域や災害発生時の避難先（指定避難所など）が示された地図のことです。市町村ごとに作成されています。洪水ハザードマップは、町公式ホームページや国土地理院の「わがまちハザードマップ」を確認してください。自宅がある場所が浸水想定区域の場合は、災害が発生する可能性があります。避難するタイミングを確認のうえ、マイタイムラインを作成しましょう。

まずは、ハザードマップで自宅の災害リスクを確認しよう！

避難指示(警戒レベル4)までに必ず避難！

警戒レベル	状況	皆さんがとるべき行動	避難情報
5	災害発生または切迫	命の危険 直ちに安全確保	緊急安全確保(※)
警戒レベル4までに必ず避難！			
4	災害のおそれ高い	危険な場所から 全員避難	避難指示
3	災害のおそれあり	危険な場所から 高齢者などは避難	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自らの避難行動を 確認	大雨・洪水・高潮 注意報(気象庁)
1	今後、気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを 高める	早期注意情報 (気象庁)

※市町村が災害の状況を実に把握できるものではないなどの理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。 ※内閣府ホームページより抜粋

災害時に町では、みなさんに避難を促すために、避難情報を発令します。自分自身が「高齢者等避難(警戒レベル3)」と「避難指示(警戒レベル4)」のどちらでどこに避難するか事前に決めておきましょう。

- 高齢者等避難(警戒レベル3)
高齢者など、避難に時間がかかる方は避難
- 避難指示(警戒レベル4)
発生のおそれが高く、速やかに全町民の避難

次に、避難するタイミングを確認しよう！